令和元年９月３日

７～９年生オリンピック・パラリンピック教育推進授業

　ブラインドサッカー日本代表の葭原滋男選手と日本ブラインドサッカー協会の小島雄登氏をとしてお招きしました。
　前半はパラリンピック競技とオリンピック競技の違いやブラインドサッカーの説明、共生社会に向けた取組の重要性などについて話していただきました。
　後半は全員で、ペアを組んだ人から説明を受けて、アイマスクをした人が体操をしました。相手の気持ちになって考え、説明することの大切さを学びました。最後に、９年生代表生徒10人による体験を行いました。
　障がいのあるなしに関わらず、困っている人がいたら声をかけ、助け合う気持ちをもつことが大切であることを教えていただきました。